

第16回

WEB

社会貢献活動見本市

Social Contribution Activities Expo

動画を見て、地域活動を応援しよう！

期間中の動画再生回数が、優秀展示団体表彰のポイントになります。

♡動画撮影：2022年2月11日(金) 11:00～

IKE・Biz6F多目的ホール

♡動画視聴期間：2月25日(金)～3月14日(月)



YouTubeの「えんチャンネル」でご覧いただけます。「再生リスト」>「第16回社会貢献活動web見本市」で動画をご覧ください。

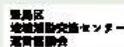
♡優秀展示団体表彰式：3月20日(日) 15:00～

養老乃瀧4Fイベントホール

表彰式の様子も、YouTubeの「えんチャンネル」で動画公開予定！お楽しみに！

主催：NPO法人としまNPO推進協議会

共催：豊島区地域活動交流センター運営協議会、豊島区



ちかこだより 第6号 発行日 2022年2月4日 発行者：豊島区地域活動交流センター運営協議会
〒171-0021 豊島区西池袋 2-37-4 としま産業振興プラザ 4階 <https://nposc-toshima.org/wp/>

SDGs 未来都市としま



豊島区は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

ちかこだより

第6号
2022年2月

新鮮な空気に触れたくなって、森のある公園に出かけました。
その中で一際目立つ、子どもの親指程の冬芽がありました。樹の名前はハクモクレン。
冬芽はフリースを思わせる毛に覆われて、寒気に耐えながら新芽を乾燥から守り、春の訪れを待っています。そして北側の枝にあるハクモクレンの冬芽は、少しでも温もりを得たいのか、自ら向きを変えて精一杯の陽光を浴びようとしています。本格的な春が訪れると、ハクモクレンの芽は一気に開き、白い花を咲かせることでしょう。
わたしたちの暮らしは勿論、各団体の活動も今は忍耐の日々を強いられています。しかしやがて訪れる新型コロナ終息という春に向けて、少しずつでも、エネルギーを蓄えたいと思うこの頃です。

さて、第6号では、

- 特定非営利活動法人 あおぞらスクール
- 豊島ボランティア連絡会 通称 豊V連(とぶいれん)
- としま案内人駒込・巣鴨

の近況や、取り組みを紹介します。

特定非営利活動法人 あおぞらスクール

いま、一番困っていることは以下の2点です。

1. 新型コロナ感染症による緊急事態による事業の中止及び順延。
2. コロナ過による、事業も含めて先の見通しがたたないため、先の事業計画を立てられない。

このため新規事業の立ち上げは見送り、今まで順延していた事業を実施するために既存のプログラムにコロナ対策のための変更を盛り込んだプログラムに改める作業に取り組んでいます。

さらには、会議や打ち合わせをリモートに切り替えることで組織運営の停滞を防ぐ工夫をしています。

それでも、地域の課題やニーズを把握することが、新型コロナによる社会の変化に埋もれています。そこで、FBやSNSを積極的に活用することで、これらの問題解消を図る準備にもとらんでいます。

さらには、プログラム参加者の登録と情報管理の効率化、地域ネットワークの構築、地域活動にも取り組んでいます。特に子どもたちと家族への支援として、いろいろな団体と繋がる事で、地域の課題やニーズに対し、ネットワークで繋がった団体が得意とする分野・活動などを、必要とする地域、必要とする区民へと繋ぎ、子どもたちやその家族が抱える困難を解決する糸口になるようなハブやネットワークの構築を目指しています。



NPO法人 あおぞらスクール 連絡先電話 080-5460-1081

E-mail aozora.07111821@gmail.com

<https://aozoraschool.org/>

<https://www.facebook.com/npoaozoraschool/>



豊島ボランティア連絡会 通称 豊V連(とぶいれん)



視覚、聴覚、筋力の衰え、関節の動きを制限して、高齢者の身体を疑似体験しています。

私たちの活動の中で一番豊V連らしさを発揮できる「ふれあい遠足」を実施できないことは、コロナ禍では一番残念なことですが、オンラインでの運営委員会で、できることを構築してきました。

今年で豊V連は43年目の活動になりますが、「世代・障害を越えたふれあい事業」を大切な活動にしてきた私たちのこれまでの活動記録、主に2年前に企画実施したボランティアスクールを中心に、今年度は動画を作りました。また、高校生とzoomで交流をしたり、地域の学校でボランティア活動について、お話ししたり、少しずつではありますが前に進んでいる感触を得ています。

感染対策を取りながら、交流センターに集まることもできました。交流活動も、野外ならやり方次第ではできるのではないかと、実施への希望も少しずつ見えてきました。

豊V連のFacebookで活動の情報発信すること、思いを発信すること、どちらも行っていきたいと思えます。動画、どうぞご覧ください。

<とぶいれんチャンネル>

<https://www.youtube.com/channel/UCN1bil0xUC44Ael9Hetiv8Q>

<動画リンク>

<https://youtu.be/gcXQKQ5rmks>



toshima.volunteer.renrakukai@gmail.com



<https://www.facebook.com/tovren>

所在地 〒170-0013 豊島区東池袋1-39-2
社会福祉協議会 ボランティアセンター気付

としま案内人駒込・巣鴨

現在、対面での活動ができなため、ガイド活動・研修会・定例会などの会議だけでなく、親睦活動もできなくなってしまいました。このため、会議や研修会はオンラインを活用し、会員のガイド力を向上するための企画、研修会を実施しています。

さらにガイド実施の回数を減らすとともに、ガイドの準備を重視した内部活動を重点的に実施するなど工夫を重ねています。特に資料作成、下見と下見に対する下下見を充実させることにより、より良いガイドの開催を心掛けています。

このほか、外出を自粛したことにより運動不足になっている会員相互の交流を図るために、お互いに持っている散歩コースを紹介する「散歩企画」として、田端周辺のコースや、谷田川・藍染川・谷中銀座のコースなどの紹介、会員の身近にある日用品や、興味のあるものなどを会員交流のサイトへ投稿することで、活動の一助にしています。



オンラインによる下見研修会の
パワーポイント資料の一部



谷中銀座散歩コース



会員の推薦コミックの表紙、
KADOKAWA/ハルタコミックスより

これらにより、会員一人ひとりの生活の場を広げるとともに、ガイドのヒントとなる「情報の引き出し」の充実に努めています。

今後は日常が戻った様を見据え、平常の活動を取り戻すことに備えた計画を立てて、準備を進めて行きたいと思えます。

連絡先：豊島区駒込2-2-2 駒込地域文化創造館内

ホームページ：<https://toshima-guide.com/>

E-MAIL：info@toshima-guide.com

電話：090-1456-1833 小河

